

三木町総合計画（総合戦略）の施策体系（案）

本町では、「人口ビジョン」及び「総合戦略」を総合的に評価したところ、人口動向の状況や前計画の施策効果により、新たな推計人口に改善が見られました。

そのため、次期総合計画（総合戦略）においては、既存の事業の量と質の向上に努めるとともに、国の動向に倣った新しい分野に係る施策を推進することにより、社会課題解決やさらなる魅力向上を図ることとします。

現行計画の施策体系

戦略	基本目標	目標指標	施策の基本的方向	具体的な施策	
人口減少を抑制する戦略	基本目標1 ふるさとの活力を育む産業創成戦略	20歳から24歳までの人口社会増減数 令和元年 -57人 令和7年 -50人	ア 産業・地域経済の活性化	①	地場産業の振興
				②	農林業の振興
			イ 観光振興	①	観光資源の活用と創出
	基本目標2 ふるさととのつながりを育み活かすまちづくり戦略	25歳から34歳までの人口社会増減数 令和元年 44人 令和7年 30人	ア 産官学等連携	①	産官学等連携強化・民間の参画
				②	瀬戸・たかまつネットワーク連携強化
			イ 移住・交流	①	まちの魅力発信強化
				②	交流・定住人口の拡大・関係人口創出
	基本目標3 子育てしやすい教育のまちづくり戦略	年少人口（15歳未満） 令和元年 3,547人 令和7年 3,050人	ア 安心して子どもを産み育てられるまち	①	子どもと親の健康を守る
				②	支援を要する子どもや家庭を支える
				③	多様なニーズに応じた子育て環境をつくる
			イ 教育のまち宣言	①	子どもが健やかに成長する環境をつくる
				②	社会を生き抜く力を養う教育の充実
				③	学校・家庭・地域の協働による教育環境の推進
				④	学校教育環境の整備

戦略	基本目標	目標指標	施策の基本的方向	具体的な施策	
人口減少社会に対応する戦略	基本目標4 健やかで心豊かなまちづくり戦略	高齢者の地域活動への参加意欲 令和元年 50% 令和7年 50%	ア 健康寿命の延伸	①	健康づくりの推進
			イ 高齢者等対策	①	地域包括ケアシステムの構築
				②	高齢者の生きがいづくりを支援する
				③	障がい者がその人らしく、地域で共生できるまち
	基本目標5 やさしく安全な郷土をつくるまちづくり戦略	生産年齢人口（15歳～64歳） 令和元年 14,950人 令和7年 14,000人	ア 安心・安全	①	地域の防災意識と防災力の向上
				②	防犯・交通安全対策の推進
			イ やさしい住環境	①	空き家対策の推進
				②	環境保全活動の推進
				③	生活環境の充実
			ウ 公共交通利便性向上	①	持続可能な公共交通サービスの導入
			エ 生涯活躍のまち	①	新たな地域コミュニティ
			オ 人権尊重意識の高揚	①	人権尊重意識の普及・高揚
			カ 文化の香り高い郷土	①	スポーツの推進
				②	文化・芸術の振興
			キ 健全な行財政運営	①	効率的な行政運営の推進
				②	I C Tの活用

地域ビジョン（地域が目指すべき将来像）《案》

若者が帰ってくるふるさとを創る
～子育てよし、住んでよし、学び遊んでよし、働いてよしのまち～

《基本姿勢・視点》①若者・女性に選ばれる地域づくり
②人口減少下でも「稼げる」地域経済
③AI・デジタル等の新技術の活用
④都市と地方の人材循環・関係人口の活用
⑤好事例の普遍化と広域展開の促進

※赤字で追加施策を示しています。

戦略	基本目標	目標指標	施策の基本的方向	具体的な施策
人口減少を抑制する戦略	基本目標1 ふるさとの活力を育むまちづくり	検討中	①安心して働けるまち	待遇改善・格差是正等 働き方改革
			②地方経済の活性化	地場産業の振興と雇用の創出
				農林業の振興
				地域外からの企業誘致
				産官学金労言連携・民間活力の活用 （地域の枠組みを越えた連携）
				企業版ふるさと納税
			③付加価値創出型の観光のまち	まちの魅力発信・強化（町外）、観光資源の創出・活用
	基本目標2 ふるさとのつながりを育み活かす持続可能なまちづくり	検討中	①移住・定住・交流施策の推進	移住・定住の促進と空家の活用
				関係人口・交流人口の創出、拡大
				地域コミュニティの維持・強化
			②健全な行財政運営と広域連携	まちの魅力発信・強化（町内）、町民との対話、地域活動支援
				持続可能な財政運営、質の高い行政サービス、公有財産の適正管理、デジタル基盤の構築、自治体DX（行政サービスのデジタル化・庁舎ICT化、情報通信網）
				広域行政の推進

戦略	基本目標	目標指標	施策の基本的方向	具体的な施策
人口減少社会に 適応する戦略	基本目標3 心豊かな人を 育むまちづくり	検討中	①安心して子どもを産み育てられるまち	こども・子育て支援の充実（子どもと親の健康、切れ目ない伴走支援、保育サービスの充実、多様なニーズに応じた子育て環境） 支援を要する子どもや家族（特別支援教室の充実）
			②教育のまち宣言	子どもの健全な育成、学力・体力の向上 自ら未来を切り拓く力を養う教育 学校・家庭・地域の協働による教育環境（教職員の資質向上、教育環境の施設整備）
			③文化の香り高い文教のまち	文化・芸術の振興（歴史、文化、文化財） 生涯学習・スポーツの振興
			①健康で長寿のまち	保健・医療の充実（健康づくりの推進） 地域包括ケアシステムの構築 高齢者の生きがいづくりを支援する
			②さまざまな人が輝く共生社会の実現	障がい者が、その人らしく 同和問題の意識向上 男女共同参画 多文化共生社会 多様化する人権問題 人権尊重意識の普及・高揚
	基本目標5 安全安心で住みよいまちづくり	検討中	①快適な住環境の整備	都市基盤の整備（都市計画、公園、水道、下水、町営住宅） 持続可能な循環型社会、ゼロカーボン
			②交通利便性の向上	持続可能な公共交通 広域的な交通連携ネットワーク 道路網の整備
			③安全安心なまち	災害に強い環境の整備 自助・共助・公助による地域防災力の向上 消防・救急体制、広域消防 防犯対策・交通安全対策・消費者被害対策の推進